

91 あおばくしょうがいしゃだんたいれんごうかい 青葉区障害者団体連合会

- 対象者 あおばくざいじゆう しょうがいしゃだんたいおよ しょうがいしゃ
青葉区在住の障害者団体及び障害者
- 連絡先 かいちよう いのうえ よしただ
会長:井上 良貞 FAX:045-902-5513
- メールアドレス yosisada@sa2.so-net.ne.jp
- 活動内容 けんしゅうりょこうひがえ ねん かい
・研修旅行(日帰り:年に1~2回)
こうりゅうかい ねん かい
・交流会(年に1~2回)
※催し内容により開催場所が変わります。
(区内施設等)

ひとことメッセージ

しょうがいしゃだんたい かめい だいかんげい
障害者団体の加盟を大歓迎します。
しょうがい みな どうじしゃ たちば
障害のある皆さんで、当事者の立場で暮ら
しやすい街づくりに取り組んでみませんか。

92 あおばくしかくしょうがいしゃふくしきょうかい 青葉区視覚障害者福祉協会

- 対象者 あおばくざいじゆう しかくしょうがいしゃ
青葉区在住の視覚障害者、ボランティア
- 活動場所 おも あおばくない およ きんこう
主に青葉区内及び近郊
- 連絡先 ふくかいちよう ことう えつこ
副会長:後藤 悦子 TEL:090-5778-7064
- メールアドレス egottobb1023@crocus.ocn.ne.jp
- 活動内容 あおばくない およ きんこう つき かいでいど
・青葉区内及び近郊のウォーキング(月1回程度)
きせつ が りょうりきょうしつ しんぼくかい ふていき
・季節ごとのくだもの狩り、料理教室、親睦会(不定期)

ひとことメッセージ

しつないがい かつどう つう しかくしょうがいしゃ けんこうぞうしん しんぼく はか かた さんじょかいいん さんか
室内外での活動を通じて、視覚障害者の健康増進と親睦を図るとともに、サポートの方も賛助会員として参加
して交流の場となっています。

93 あおばくちょうかくしょうがいしゃきょうかい 青葉区聴覚障害者協会

- 対象者 あおばくざいじゆう ちょうかくしょうがいしゃ なんちようしゃ ちゅうとしつちようしゃ
青葉区在住の聴覚障害者、難聴者、中途失聴者
- 活動場所 おも あおばくない およ きんこう
主に青葉区内及び近郊
- 連絡先 かいちよう いのうえ よしただ
会長:井上 良貞 FAX:045-902-5513
- メールアドレス ginza_kaoru@yahoo.co.jp
- 活動内容 こうざ こうえんかい りょうりきょうしつ
・講座(講演会、料理教室など)
しゃかいけんがく けんしゅうりょこう
・社会見学、ウォーキング、研修旅行
こうりゅうかい しゅわ きょうどう こうりゅうかい しんねんかい
・交流会(手話サークル共同のクリスマス交流会、新年会など)
しゅわこうしゅうかい
・手話講習会
がいぶ こうえんかい しゅわこうざどう こうしはけん
・外部からの講演会・手話講座等への講師派遣
※催しによって場所が変わります。(山内地区センター、ふれあい青葉など)

ひとことメッセージ

みみ きこ かたがた く まち およ ふくしこうじょう かつどう なんちようしゃ ちゅうと
耳の聞こえない方々が暮らしやすい街づくり及び福祉向上をめざして活動していますので、難聴者でも中途
失聴者でも手話に関心を持つ方でも大歓迎します。

94 あおばくせいしんほけんふくしかぞくかい 青葉区精神保健福祉家族会 あおば会

- **対象者** 精神障害者の家族
- **連絡先** 会長：鷹野 薫
青葉区福祉保健センター 障害者支援担当（医療ソーシャルワーカー）へご連絡ください。
TEL:045-978-2453
- **活動内容** 青葉区内の精神障害者の家族がそれぞれの悩みを語り合い、励ましあい、家族の立場で、医療と福祉について学習しています。社会復帰へ踏み出す支援制度や自立のための施設などについて情報交換をします。
【主な活動】
 - 家族教室：青葉区と共催で家族教室を開催（年6回）。
専門の講師を招いて、家族の対応の仕方（SST）等を学びます。
 - 学びとおしゃべり会：日頃の悩みや苦しみを話し合い、支え合っています。
 - 会報の発行：会の行事・講演会などのお知らせや医療・福祉制度の情報をまとめた会報を発行（月1回）。
- **会費** 月額 400円

ひとことメッセージ

現在約100名の会員が集まり、主に青葉区役所と青葉区生活支援センターほっとサロン青葉を会場として活動をしています。施設見学、ハイキング、新年会などのお楽しみ行事もあります。
『ひとりで悩まずにまずどこかにつながりましょう』その一つとして「あおば会」はきっとお役に立つと考えます。まず区役所にお問い合わせください！

95 あおばサロン風と友達

- **対象者** 脳血管疾患後遺症による中途障害者
- **活動場所** 主に「ふれあい青葉」及び近郊
- **連絡先** 代表：潮田 茂雄 事務局：山本 健太郎
- **メールアドレス** kazetotomodachi@s01.itscom.net
- **活動内容** ・毎週金曜日午後”珈琲サロン 風と友達”運営
・スポーツ室内（ボッチャ、スポーツ吹き矢）
・スポーツ室外（グラウンドゴルフ、モルック）
・ダーツ、カラオケ、麻雀
・リハビリウォーキング、動物園・水族館めぐり
・タブレット講座、脳トレ等



ひとことメッセージ

- 金曜日の午後はメンバーが”挽きたて”、“淹れたて”の珈琲でお待ちしています。
- 出張珈琲サロンもできます。
- スポーツでコラボレーションも希望しています。

96 あおばくがた ちいききょうせい すす かい 青葉区型・地域共生を進める会

- 対象者 障害をもつ子ども、親、地域の方(ボランティア)
- 連絡先 代表者:布川 美由紀 TEL:090-4910-2965
- メールアドレス kaindo@msj.biglobe.ne.jp
- 活動内容
 - ・ご本人、保護者の相談
 - ・地域の方の相談
 - ・子どもたちのイベント

ひとことメッセージ

さまざまな障害に対する理解を社会のひとりとして向き合いたい。

97 にこ nico っと



- 対象者 障害児・者の当事者、親等
- メールアドレス info.nicotto@gmail.com
- ウェブサイト インスタグラム <https://www.instagram.com/nico.station/>
- 活動内容 (1)障害児ママヨガ

障害児ママのためのヨガサークルです。
月1回程度、地域ケアプラザ等にて開催。子連れでも、子連れでなくても、構いません。
主に未就学児のママが多いです。ヨガの後は、ママ間で交流し、子育ての情報交換を行っています。

(2)家族連れ可能コワーキングスペース

障害の有無を問わず、子どもなどの家族を連れて行き、利用者間で見守り合うコワーキングスペースです。
コンセプトは「その日暮らし」。「ワーク」といっても、お給料が発生するお仕事だけでなく、幼稚園等へ提出する書類を書いたり、幼稚園用のバッグ作りをすることもできます。
見守りが必要な家族と一緒にいる家では作業しにくいものを持ち込んで、みんなで見守り合いながら作業を進めることができます。

ひとことメッセージ

子どもがいる生活、障害のある方が家族にいる生活・・・
毎日を「生きる」ことは、楽しいことだけでなく、その日、その日を必死に乗り越えていると思います。

そんな「その日」をより豊かにできるよう、障害の有無に関係なく、地域の方たちと支え合える輪を広げていけたらと思っています。



98 未来の樹・あおば



- 対象者 重症心身障害児者(医療的ケア含む)の親、地域の方(ボランティア)
- 活動場所 青葉区内地域ケアプラザ
- 連絡先 TEL:090-5518-4683 FAX:042-724-0518
- 活動内容 定例会 月/1回 10:30~12:00
- 相談内容
 - ・親同士の情報交換、講師を招いての講習会、施設見学会
 - ・地域団体イベント参加・子どもたちの余暇活動
- ホームページ <https://www.milainoki-aoba.com>



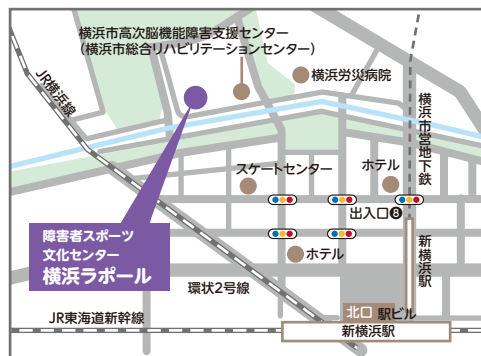
ひとことメッセージ

重症心身障害児者の親の会です。障害をもつ子どもの暮らしの中で、困っていることや将来についての情報交換や勉強会を開催して様々なことを共有しています。また地域団体のイベントに活動の紹介を兼ねて手作りの物品販売をしています。子どもたちの余暇活動を企画したり、仲間づくりの場にもなっています。興味のある方は、是非遊びに来てください。

99 障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール



- 住所 〒222-0035 港北区鳥山町1752
- TEL/FAX TEL:045-475-2001 FAX:045-475-2053
- 運営主体 社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団
- 開館時間 月~土 9:30~21:00
日・祝日 9:30~17:00
※休館日12/28~1/4、毎月第2火曜日
- 事業内容
 - ・スポーツ施設
 - ・文化関係施設、おもちゃ図書館
 - ・聴覚障害者情報提供施設
- 利用方法 利用登録が必要です。詳しくはお問い合わせください。
- 送迎 JR横浜線新横浜駅北口からリフト付き送迎バス(無料)運行あり
時刻表はホームページ又はお電話でお問い合わせください。
- 交通アクセス JR横浜線・市営地下鉄(新横浜駅)から徒歩10分
- ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/>



ひとことメッセージ

障害児・者がさまざまなスポーツ・文化・レクリエーション活動を通して、健康づくりや社会参加を進めることを目的としています。



仲間とつながりたい

当事者団体など